

〈学生〉

番号	年齢	性別	アクション
家庭で			
1	19歳	女性	料理が得意な男性に女子力高いねと言わない
2	18歳	男性	家庭内で家事を男女関係なく家族みんなでやっている。
3	19歳	男性	男なのに料理が得意、などで褒めるのではなく、その人自身が料理が得意なことを褒めるなど、「なのに」という認識を意識的に無くすことをしている。
4	19歳	女性	お父さんが家事などをしていなかったら、「自分であっためて」「皿洗って」というようにしてる
5	18歳	女性	自分は女だから家事をするなどという考えを無くそうとした。
6	19歳	答えない	男の子と女の子で言うことを変えない。例えば、泣いている時に、「男の子だから泣かないの」という場面見たことがあり、女の子では「もう泣かなくていいよ」などと言っている場面を見た事があるので男の子にも「もう泣かなくていいよ」などと言葉をかけたい。
7	19歳	答えない	男の子と女の子で差をつけない
8	18歳	女性	幼い妹弟が保育園の帰りに「車の服は男の子が着る物だよ。」「ピンクは女の子の色だから恥ずかしい。」と言っていました。その出来事以降、保育園に迎えに行くときは、車や恐竜など男の子が好きなものとして認識されているものがプリントされている服を着ていくようにしていました。また、男性の友人も協力してくれてピンクの服を着て保育園の迎えについてきてくれました。
9	19歳	女性	保育の中で子どもたちに声をかけるときは、「男の子だからたくましいね」「女の子だからやさしいね」などの性別に結びつけた言い方を避けるように意識しています。代わりに、「よく考えてたね」「友だちの気持ちに気づけたね」「ていねいに作ったね」など、その子自身の行動や気持ちに注目して声をかけるようにしています。どの子も、自分らしさを大切にできるような関わりを意識していきたいと思っています。
10	20歳	女性	幼稚園や保育園の実習を経験してきました。園生活では男の子と女の子で分かれる場面が多く、スモックの色や並び順などどうしていくべきなのかを考えるようになりました。ですが、女の子だから可愛い、男の子だからカッコいいではなく、きちんと話を聞けたらカッコいい、作品ができれば素敵だねなど伝え方の工夫をしました。
11	20歳	女性	アルバイトで子どもたちと関わる機会が多いが、「男の子だから泣かない」「女の子だからお行儀良くしなさい」とは言わないようにしている。
12	19歳	女性	男の子は「カッコいいね」、赤や青。女の子は「可愛いね」、ピンクや水色と決め付けがあった。ピンクを好みスカートを履いておままごとをする男の子はいるし、スポーティな格好でサッカーをする女の子もいる。実習中は「素敵」「〇〇さん」とどちらでも使える語句を使っている。

番号	年齢	性別	アクション
その他			
13	19歳	女性	男だから、女だからと言わないようにしてる
14	18歳	女性	妹がスカートをはいているときに、足を少し開いている時があって、私は祖母によく女の子なんだから足を開かないの！と注意されていたが、私は下着が見えたりするから足を閉じてと注意するようになっている。
15	18歳	女性	どんな事でも男女で違いをつけず 男性が女性のようにしていても似合うね、生かしてるねって言うようになっています
16	20歳	女性	妹はプリキュアだけでなく、戦隊シリーズや仮面ライダーも見ています。そのことに疑問を持ったこともありましたが、口に出すことはせずに、妹の感想に肯定するだけにしています。そうしていくと、プリキュアは女の子、戦隊シリーズや仮面ライダーは男の子向けという固定概念はなくなりました。
17	18歳	女性	男性に可愛いねとか女性にかっこいいねとか性別に関係なく、思ったことを伝える。
18	18歳	女性	「男のくせに」「女の子だから」などの性別を決めつける言葉を使わないように意識する。
19	19歳	女性	男の子だから青 や、女の子だからピンク という考えを無くし、それぞれが好きな色を選べる環境を作ったり、その考えを否定しないようになっています。
20	18歳	男性	男も女も同じような言葉をかける
21	20歳	男性	男性だからこう、女性だからこうみたいな考え方・先入観を捨てるようになっている。
22	21歳	女性	女性だから、男性だから、という言葉を使わない
23	19歳	女性	女だから男だからなど性を区別する言葉を使わない
24	19歳	男性	男っぽいとか女らしいねとかは言わないようになっています。
25	18歳	女性	弟に、男だからといって、「もっと強くなれないと」と無意識に何度か言ってしまっていたことに気づき、「頑張れ」とその日の行動を褒めるようになっている。
26	18歳	女性	男なのに？女なのに？と言わないようになっている
27	18歳	女性	女性男性と区別つける言い方をしなくなった
28	20歳	女性	他人は他人自分は自分と意識する。また、「女性は～」、「男性は～」とか大きい主語は使わないで「私は、」「あなたは、」というようにIとYouをはっきりさせてあくまで私の思想、あなたの思想と分ける。
29	19歳	女性	男性だから女性だからと言わないようになっている
30	19歳	女性	男の子の友達でメイクや髪を伸ばすこと、かわいい服に興味のある子がおり、そのような子に対して否定的な感情は私自身全く持たないため、メイク上手いね！や、服かわいいーなど、女子同士の会話のように自然に会話をしていた。
31	19歳	女性	男だからや女だからという性別に触れないように気をつけている。
32	18歳	女性	何かを分けたり決めたりする際、性別で色などで決めつけないようにしています。

番号	年齢	性別	アクション
33	25歳	女性	ピンクは女の子、青は男の子といった色の性別差別をしてしまってることがあるので子どもたちが色を選ぶ際は好きな色を選んでねーと声かけをしています
34	19歳	女性	弟に「男なんだから」という言葉は言わないようにしてる。
35	19歳	女性	私は、男の子に「かっこよかったね」、女の子に「可愛かったね」ということが多かったことに気づき、性別関係なくこの2つの言葉を使うようにしています。
36	19歳	女性	小さい子と遊ぶ時に、男の子は戦隊モノのおもちゃ、女の子はおままごとのおもちゃをすぐに渡したりしない。
37	18歳	女性	男の子だから、女の子だからなどの話の前置きを言わないようにしている。
38	19歳	女性	男なんだから！女なんだから！と性別でわかるようなことを言わないようにしています。
39	19歳	女性	男らしい、女らしいという言葉は何でもかんでも使わないようにしている。
40	20歳	女性	男らしいや、女らしいと言わない
41	19歳	女性	男の子だからこれをする、女の子だからこっちをするなど性別ですべきことを決めない
42	18歳	女性	男の子に「強かったね」女の子に「おりこうだね」といった極力このエピソードを言わないようにしている。また、言う機会があっても「昔は」と言う単語を強調するようにして、今は違うということを知ってもらっている。
43	22歳	男性	性別の違いによって対応を変えないようにしている。相手が男だからと厳しくしたり、相手が女だからと気を遣ったりしないように心がけている。
44	20歳	女性	男性だから、女性だから、という考え方をしないように意識しています。
45	19歳	女性	「男だから」「女だから」という言葉は使わないように心がけています。
46	20歳	女性	男性に対しても女性に対しても「かっこいい」、「かわいい」などをフラットに使い、他にも「素敵だね」などの性別によるイメージのないワードも使うようにしている。
47	19歳	女性	できるだけ、女なんだからとか男なんだからとかいうことを言わないように注意している。
48	20歳	女性	男だから、女だからという考え方を辞めるよう意識しています。
49	19歳	女性	私自身も趣味が男性寄りなため、男性っぽい、女性っぽいなど考えないようにしている。
50	19歳	女性	男子でも力のない人はいるし、逆に女子でも力持ちの子はいる。性別の偏見による、力の要求をやめる。
51	18歳	女性	性別などで判断するのではなく、誰とでも分け隔てなく接するように心がけている。
52	21歳	女性	主語を女の子だから、男の子だからとするのを避ける。恋愛、育児の話をする際、自分の意見を言う前にまずは相手に、これについてどう思うと意見を聞いてそれによって話す内容を変える

番号	年齢	性別	アクション
53	20歳	女性	男だから泣くなと弟に言っていましたが、最近は言わないように気を付けています。
54	19歳	女性	女はこうあるべきとか男はこうあるべきとか言わないようにしている。
55	18歳	女性	「男の子らしく」「女の子らしく」という言葉を使わないようにしている。男の子だから女の子だからで見るのではなく、その人として評価・声掛けをする
56	18歳	女性	女の子に可愛い、男の子にかっこいい、じゃなくて混ぜて使うこと。女の子にも男の子にもかっこいい、可愛いは使う。
57	31歳	女性	姪っ子や甥っ子にプレゼントするものは黄色、ベージュなどを選ぶようにしている
58	19歳	女性	性別による思い込みに気づいてからは、他人を見るときに性別を前提にしないよう意識するようになりました。たとえば、グループで役割を決めるとき、「女性だから気配りができる」「男性だからリーダー向き」といった先入観ではなく、その人の意欲や得意分野を基に判断するよう心がけています。また、日常会話でも「女の子らしい」「男の子っぽい」といった言葉を避け、「工夫したね」「丁寧だったね」など、性別に関係なく具体的な行動や成果に目を向けて声をかけるようにしています。まずは自分自身が思い込みから自由になることが、周囲にもよい影響を与える第一歩だと考えています。
59	18歳	男性	「男なんだから」、「女なんだから」のような性による決めつけと思われる発言をしないことを心がけている。
60	20歳	女性	男の子だからと言わない。
61	20歳	女性	男性だから、女性だから、というような性別における偏見を無くすために、性別を断定するような発言はしないよう気を付けています。
62	18歳	男性	男とか女とか関係なく思った事を言うようにしている。男女で差別がないように
63	19歳	女性	男の子だからズボンを履く、女の子だからスカートを履くという概念がありましたが、今では、女の子がズボンを履いていてもいいねと褒めるようになりました。
64	18歳	女性	「男の子なんだから」「女の子なんだから」という言葉や性別による役割分担の思い込みに気をつけながら生活しています。「女の子なんだからお淑やかにしなさい」という言葉を使わず、「所作が綺麗だとしっかりした人に見えると思うなー」という言い換えをしています。
65	18歳	女性	家族が男なのに女なのに、というようなことを言っていると似合っていてすごいよね、好きに表現出来ていていいよね、というように優しく価値観を変えられたらいいと思いながら回答している。
66	18歳	女性	例えば、ピンク色が好きなのを「女性っぽい」と言ったり、逆に電車が好きなことを「男性っぽい」と言っていたことに気付き、〇〇っぽいと言うのを気をつけるようにした。
67	18歳	女性	女の子に可愛いねーとか言い過ぎないようにいいね～似合うねーと言う。

番号	年齢	性別	アクション
68	18歳	女性	周りの友達で女の子だから、男の子だからと言わないように気をつけている。
69	18歳	男性	女子だからこうグループ分けしようという考え自体が差別していると思っているのでいつもそう考えないでグループ分けしています。
70	20歳	男性	無意識のうちに性別によって対応を変えてしまったりするならば、その対処法として意識的に性別に関係なく対応していくべきだと感じたので私はそうしています。
71	20歳	女性	男女の思考に差があまりないと考えるようにしている。よく「男脳」「女脳」という言葉を耳にするが、脳は性差よりも個人差の方が大きいという情報を知ったので、この知識がもっと広まって欲しいと思う。
72	19歳	女性	できるだけ同じように声掛けをしている
73	18歳	女性	まず人を性別で認識しない。
74	20歳	女性	性別に関係なく頼むようにしています。
75	18歳	男性	自分の話す言葉が、性別を分けた言い方ではないかを考えて話す
76	19歳	男性	性差別に類する発言や文章を積極的に注意するようになっている。
77	19歳	女性	付き合ってる人がいるか、パートナーがいるかを聞くようになっている。
78	18歳	女性	LGBTQ関連の本を読むようになっている
79	18歳	女性	彼氏いるの？彼女いるの？と聞くのではなく、好きな人いるの？と聞くようになっている。
80	20歳	男性	自分以外の考え方を本やSNSなどの色々なツールから感じられる機会を増やそうとしている
81	18歳	女性	友人への誕生日プレゼントを選ぶ時、性別イメージの物ではなく本人の趣味や好みを考慮して選ぶようになっている
82	18歳	女性	性別差なく「かっこいい」「かわいい」で褒めて、性別の先入観の連想をなるべくさせないようにしている。
83	19歳	女性	相手のセクシュアリティを決めつける発言（「彼氏いるの？」など）をしないようになっています。
84	18歳	男性	女子だから、男子だからといった性別や年齢などの条件を考えず、その人個人に目を向けて関わっています。
85	18歳	男性	誰に対しても会話の内容は1度考えてから話すようになっている
86	18歳	女性	自分が関わる人が何かものを選ぶ時、性別やその人らしさを勝手にわかったつもりで勧めるのではなく、その人が何を選ぶのかを待つようになっている。
87	19歳	男性	ファッションで男性に「かっこいい」女性に「かわいい」と言いがちだったため関係なく言うようになっている。
88	18歳	女性	全てのものごとに対して、賛成できなくても一旦相手の意見を肯定してから自分の考えを述べるようになっています。肯定するアクションを挟むことで、ゆとりがうまれてさらに考えが深まることがあると思うからです。
89	18歳	女性	男子は運動系はなんでもできると思い込むことがあったので個人差があることを理解して嫌な思いをしないように接したりするようになっている

番号	年齢	性別	アクション
90	18歳	男性	SNSや本、ドキュメンタリーで多様な生き方や職業の人を見る
91	18歳	女性	男性＝力仕事に強いというイメージがありますが、そんなことは気にせず自分から進んで力仕事に取り組んでいます。
92	19歳	女性	くん、ちゃん、ではなく さんで呼ぶこと。
93	19歳	女性	性別によって無意識の思い込みをしないように男性と女性に違いはなく同じように考えることを心がけています
94	19歳	女性	言葉遣いに気をつけています。彼氏彼女じゃなくて、恋人。
95	19歳	女性	身体は男性でも心が女性であったり、身体は女性でも心が男性である方々のSNSの発信をよく見えています。
96	18歳	女性	わたしは「女の子だから」「男の子だから」という言葉を使わないようにしています。
97	19歳	女性	性別の概念をあまり持ちすぎないようにしている。
98	18歳	女性	「くん」「ちゃん」呼びでなく「さん」付けで呼ぶことを心がけている
99	18歳	女性	男女として考えるのではなく、その人個人として人を見るよう心がけている。
100	19歳	女性	LGBTの理解を深めている
101	18歳	女性	恋愛の話をするときに、彼氏いる？彼女いる？と聞くのではなく、付き合ってる人いる？と聞くようにしています。
102	20歳	男性	性別で喋ることをかえない
103	19歳	女性	性別で認識するのではなく、同じクラスの人や同じ会社の人と枠を作って考えないようにしています
104	19歳	男性	男の子に「かっこいいね」、女の子には「かわいいね」という言葉をよく使っていることに気付き、男の子だからかっこいい、女の子だからかわいいではなく、思ったことをそのまま伝えるようにしています。
105	19歳	男性	重いものはみんなで協力して持つ
106	20歳	女性	ネットなどで性差による問題や課題を見た時は男女両方の意見に目を通すようにしている。
107	18歳	男性	個を尊重する
108	18歳	女性	彼氏いる？彼女いる？じゃなくて恋人いる？と聞くようにしています
109	22歳	女性	性別関係なく人と接するようになっています。
110	18歳	女性	男女どちらにも共通する言葉を話す
111	48歳	女性	色や行動を本人に聞いて選んだらそれが気に入ったと認める。男の子でピンク色選んでも、女の子で青が好き、ミニカーで遊びたいなど。
112	19歳	女性	男の子の子で対応の仕方を変えたりしない。
113	20歳	女性	名前を呼ぶ時にちゃん付け、君付けではなくさん付けで呼ぶなど工夫する！
114	21歳	男性	普段から男女が関係ない場面では、性別を意識しないで人と関わっている。
115	41歳	女性	娘の服を一緒に買いに行くようにして、私の思い込みで色や形を選ばないようにしている。

番号	年齢	性別	アクション
116	19歳	女性	親戚の子供には、声をかける際には男女関わらずに「かっこいいね」など話しかけている。
117	18歳	女性	性別、関係なく、その子がやりたいことをさせる。
118	20歳	女性	彼女いる？彼氏いる？ではなく、「恋人いる？好きな人いる？」にしている。
119	19歳	女性	親戚の小さい子に女の子なんだから～とか男の子なんだから～という言葉は使わないようにしている。
120	20歳	女性	性別に偏った褒め方をしないようにしています。
121	19歳	女性	男の子だから、女の子だからということを書かないようにしている
122	19歳	男性	そもそもどのような思い込みなどがあるのかを知るため、性別やジェンダーの問題に関するニュース、記事、SNS等を頻繁にみている。なるべく客観的に見ることができるよう複数の情報を見るようにしている。
123	20歳	女性	付き合ったと聞いた時に、無意識に、「彼氏？」「彼女？」と相手は異性だと決めて質問していたことに気づき、気をつけようと思いました。
124	18歳	女性	偏見につながるような言動をしない。言葉を考える。
125	19歳	女性	女性は彼氏を男性は彼女を作るのが当たり前と思っていたこともあるが、今は色んな人の恋愛を聞いて、難しい部分なども聞きどのようにしたらいいのかわかるようにしている。
126	18歳	女性	人と関わる時、他の人の選ぶ色や言葉遣いに対して、自分の予想とは違っていても、動揺せず、受け止め、適応するようにしています。
127	18歳	男性	異なる性別や背景を持つ人の活躍を知ること、無意識の思い込みを取り除くようにしています。
128	18歳	女性	くんやちゃんではなくさんをつけるようにしています。
129	19歳	女性	ジェンダー問題などもあるため、男性女性としてみるのではなく、一人の人として見るようにこころがけている。
130	19歳	女性	無意識の思い込みからくる驚きの言葉には「今はそういうものだよ」と、現在ではそれが当たり前だと相手を傷つけないようにしながら思い込みに訂正を入れている。
131	19歳	女性	何事においても性別関係なく考えるようにしている。また、自分の言動を振り返り、もし無意識の思い込みで言ってしまったことがあれば反省して次からは使わないように気を付けている。
132	18歳	女性	友達に好きな人ができた時は、性別を聞かず、恋人になれるといいね！と言うようにした。
133	19歳	女性	他人に彼氏彼女がいるか聞く際に、今まで男性には彼女がいるのか、女性には彼氏がいるのかを聞いていたが、最近自分が聞かれた時に、付き合ってる人とかいる？と聞かれたしかに彼氏が彼女かは分からないなと感じ、それからは付き合ってる人がいるかを聞くようにしている。
134	18歳	女性	性別に関係せず褒めることはほめていく。

番号	年齢	性別	アクション
135	20歳	女性	男性と女性とで態度を変えたり、男性だからこう、女性だからこうという考えは無くそうと日々思っています。
136	21歳	女性	かっこいいと思ったものにはかっこいい、かわいいと思ったものにはかわいいと性別で考えることなく思ったことそのまま相手に言っています。
137	20歳	男性	異性と話す際は特にメタ認知力を意識している。
138	22歳	男性	性別ではなく、その人個人の特徴や性格として捉えるようにしている。その人が好きなものやその人の考え方を尊重し、性別に関わらず判断できるように意識している。
139	21歳	女性	固定概念をなくすために普段から、自分や周りの言動、思考を振り返って考え直す努力をしている。また、ジェンダーについての本や漫画を読むことがある。
140	20歳	女性	色の差別をしない
141	19歳	女性	自分本位に物事を考えない 広い視野を持つこと
142	19歳	男性	誰にでも平等に接するようにする
143	18歳	女性	男子にも女子にも同様の対応をする。
144	19歳	女性	あの人女の人かな男の人かなというのを口に出さない。
145	21歳	女性	言葉にする前に1度よく考えるようにはしています。
146	19歳	女性	考えてから発言する
147	19歳	男性	特に意識せずに平等に接する
148	21歳	男性	男とか女ではなくただの人間として考える
149	20歳	男性	性別関係なく接するようにしている
150	19歳	女性	両親に、最近は""こういう考えもあるよ""と積極的に意識を改善させるというより広く認知させるような声掛けを行うようになりました。
151	19歳	女性	友達（男女）に言われたことには1回肯定する。例えば、専業主夫になりたいと話していた男の子とか
152	21歳	女性	男性はメンズコーナー、女性はレディースのコーナーだけではなくその逆の売り場で買い物をする姿を見てあたりまえだとおもうような接客をしている。
153	18歳	女性	バイトで、小さい子に風船を渡す機会があるのですが、男の子には青色、女の子にはピンク色の風船を渡していて、無意識に色で性別を分けてしまっていることに気がつきました。なので、風船を渡す時は「青色とピンク色の風船、どっちがいい？」と聞いてから好きな色の風船を渡すようにしています。
154	18歳	女性	なるべく「ちゃん」「くん」付けを使わないようにしています。実習指導などでよくこのことは指摘されるので、主に「さん」付けを使うようにしています。
155	19歳	女性	弟がプリキュアを見て、それを義理の父が「それは女の子が見るものだよ」って言うのを見て男女関係なく好きなアニメを見ればいいというのを言ったことがある。それを言った理由は男の子でプリキュアが好きな子を傷つけてしまうことになる可能性があるため。

番号	年齢	性別	アクション
156	18歳	女性	バスケットの指導で男の子や女の子とか関係なく、褒めるようにしている
157	18歳	女性	色んな人がいるんだと思うようにする。
158	20歳	女性	現代ではLGBTQが受け入れられつつある社会となっており、自分も様々なタイプの人を受け入れて接していきたいと思う。
159	18歳	女性	男は泣かない女は泣いても何も言われないそんな感じの男だからとか女だからとかの差別を自分自身がしないようきをつけたいです
160	19歳	女性	多様な意見を尊重する場づくり。職場や地域の会議などで、誰もが発言しやすい雰囲気をつくるよう心がけ、役割分担も性別に関係なく公平になるよう配慮しています。
161	19歳	女性	小学生の頃は、男の子は〇〇くん、女の子は〇〇さんと女の子だけさん付けであつたのに対し、教育実習で小学校に行った際に現在は全員に対してさん付けなのでさん付けを意識していました。